

## キャリアシステムの廃止

～ 民主制国家を支える国家公務員の育成のために～

おかの まさゆき  
岡野 雅行（岡野工業株式会社代表社員）

なんたって俺は幼稚園も3日で中退、最終学歴は今の学制でいえば中学中退だからね、難しいことはわかんない。でも「痛くない注射針」を作ったところから「世界一の職人」なんて言われる。俺からは言ってなくて、言われっぱなしだけだね。

キャリア官僚ってのはほとんど東大卒だろ？ 勉強ばかりしてきて、トップだった人だよな。俺の仕事でも、世界最高レベルの設備・教育の中で育った東大や京大出の博士が「どうしてもできない。金はいくらでも出すから作ってくれ！」と泣きついてくる。なんでこんなことになるか？

カギはふたつ。「誰も答を知らない問題を考える力」と、「世渡り力」だよ。

いまの日本は、金融危機、人口減、超高齢化、若者の犯罪、学力低下、新興国の追い上げ 前例がなくてどうしていいかわからない上に、アメリカという目標もなくなっちゃった。暗闇の中、手探りで行く先をさがすような時代なんだよ。

問題集には必ず「解答集」がついてるだろ？ 受験エリートは誰かが解いてくれた問題ばかり考えてきたが、キャッチアップじゃだめなこれからの時代、誰も答なんて持っちゃいない。自分で答を探す力がどうしたって不可欠だよな。

物理学の大学教授が「理論的に不可能」と断言した「痛くない注射針」が、なぜ今の学制でいえば中学中退の俺にできたか？ それまでの「針ってのは、パイプ状のものを切断して作るもんだ」という常識に、エリート博士もどっぷり浸かってたからだよ。俺は、「その常識こそネックじゃないか？ 1枚の板を丸めればできるんじゃないか？」と考えた。これが「答がわかっていない問題を解く」ってことだ。「エリートは答のない問題を考えるのが苦手」とよく言われてきたが、「答のない問題に挑む面白さ」を育てる研修システムもないんだろうな。

ふたつめの「世渡り力」。これがなきゃ「痛くない注射針」はできなかったよ。

「頭がいい」と、「利口」は違うんだ。キャリア官僚は日本一頭のいい連中だろ？ でも頭がいいだけじゃ、いい仕事はできない。たしかに頭のよさは大事だし、そのための勉強はしとかなきゃ話にならねえよ。でもそれと同じくらい大事なのが「世渡り力」なんだ。ヘラヘラおべっか使って得をするような「世渡り上手」じゃないよ、世の中そんなに甘くない。「人と情報のマネジメント力」って意味だ。仕事の運命を決めるような決定的情報を手にするには、人と情報をどう使って動かせばいいか、自分はどう動けばいいかといったこ



とだな。

たとえば、ミッドウェー海戦。日本軍の暗号を解読した米軍が上空で待ち構えていると、まるで「どうぞ撃ち落として下さい」と言わんばかりに、日本軍機が下方に現れた。まさか米軍機が大挙して真上から襲いかかってくるとは思っていない日本軍は大混乱、壊滅的な敗北を喫し、戦局は一気に日本の不利へと傾いた。どんなに日本海軍のパイロットの腕がよくても、情報で負けたんだよ。

まあこれは決定的な情報の例だけだな。官僚ってのは、国益を左右する決定的情報（最近ではインテリジェンスって言うらしいな）を、どれだけ他国よりも多く集められるか、それをどう使いこなすかが肝心だろ？ 俺の業界でいえばさ、どんなに頭がよくていい腕を持っていても、「この会社は来年、この業界から撤退する」とか、「いまウチが1億円でやっているこの仕事を、A社は1億5千万円でやっている」という決定的な情報を持っているのといないのじゃ運命が変わっちゃう。こういうのを入手するにはどんな人とどうつきあえばいいのかってことだ。具体的には、

- ・重要な情報が飛び交う集まりに「あいつを呼ぼう」と言われるには？
- ・キーマンに「あいつは面白い」「かわいいやつだ」と思われるには？
- ・1円もかけず、お願いもしてないのに、相手が自分をPRしてくれる方法
- ・上の立場の人を動かす方法や、言いにくいことをキッチリ言って意見を通す方法

こういうことにどれだけ長けてるか。さらに、世の中はまさに「伏魔殿」だから、次のような「世渡り力」もゼツタイに必要なだ。

- ・自分のアイデア・ノウハウを守る
- ・「前例がない」を盾にとる人、権威をカサに着てくる人、ナメてくる相手をギャフンと言わせる

22歳で頭が日本一よくても、どのくらい「世渡り力」があるかなんて、ペーパーテストでわかりっこねえってんだよ。「世渡り力」がないから「ノーパンしゃぶしゃぶ」なんてことになる。接待する側の百戦錬磨の人間から見れば、チョロい相手なんだよ。そんなことで日本の国益を守れるのかい？「10人の日本人が束になって、1人のユダヤ人と対等に交渉できる、10人のユダヤ人で1人の華僑と対等だ」なんて言われてる。世界には「世渡り力」に長けた老獪な連中がいくらでもいるんだぞ。

キャリアシステムが問題っていうけど、当たり前だよ！勉強ばかりで人づきあいもしてこなかった免疫のない若者が、財務省なら30歳にもならないうちに税務署長として下にも置かない扱いを受けるわけだろ？人間おかしくなるに決まってるじゃねえか。そんなんだから天下りしか考えない、国益より省益の人間が育つんだよ！

まえに財務省に講演に行ったことがある。秘書課長さんが「やわらかい話を」って言うから「遊郭の話でもいいのか？」って聞いたら「ぜひそれを！」って言うんだ、驚いたよ。若いキャリアたちの免疫のなさに危機感を持ってたんだろうな。俺が2時間話したくらいで免疫つけてやれるわけじゃないけど、慧眼だよな、あの課長は。そういう発想を持って、日本をリードする官僚を育ててほしいよな。俺も75歳でまだまだ現役、これからも日本人としてガンガンいい仕事していくんだからよ。